

環境省ロゴマークのコンセプト及び仕様等

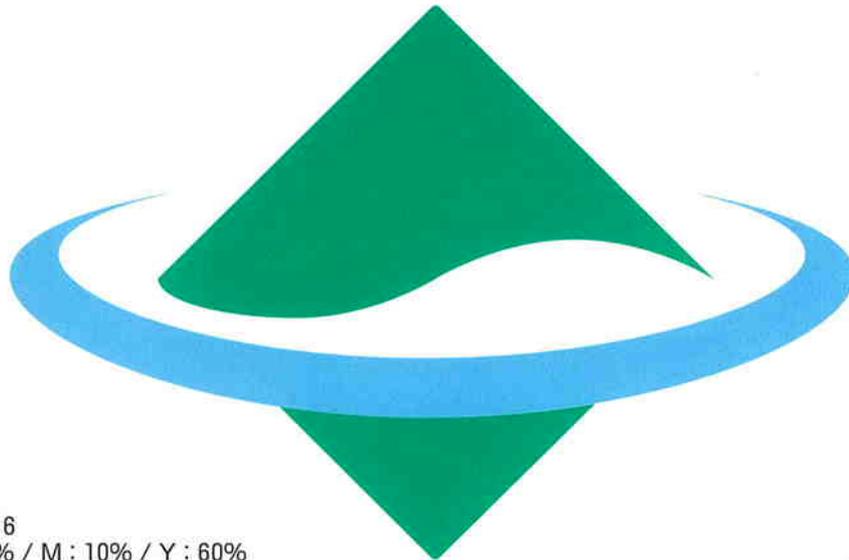
上の緑の三角形は、山、自然界、地球環境を表わしています。

中央の水色の楕円は山を映す澄んだ水、海を表わすとともに、
様々な人々が協力して、人や自然全てを包んで守っていく愛情を象徴しています。

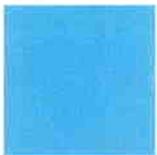
下の緑の三角形は水面に映る自然の姿で、
これによって今日の環境問題の原因となっている人間の活動を示しています。

また、水面の上下を一体的に表すことによって、環境問題の解決への取り組みを、
情報を公開しながら皆さんとともに進めていくという姿勢を表しています。

このロゴマーク全体の姿で、環境の大切さを深く心に刻み、それを守るゆるぎない姿勢、
環境の世紀に向けての変革への決意を込めています。



DIC : 216
C : 100% / M : 10% / Y : 60%



DIC : 69
C : 70% / M : 10%

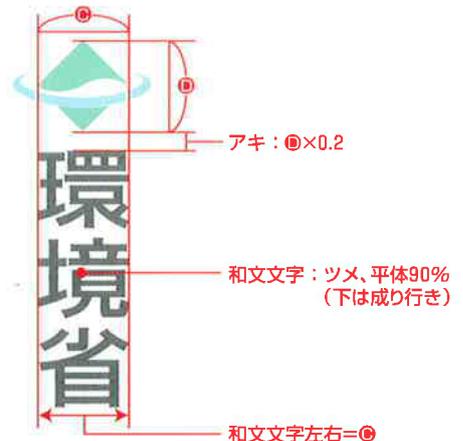
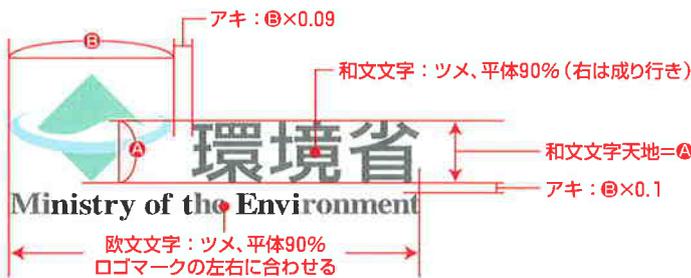
(1C)100%



(1C)70%

出先機関名、施設名、催事名などの名称表記の際の割り出し表

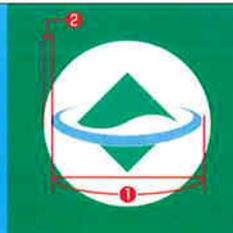
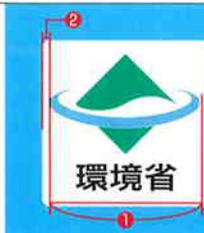
ロゴマークの大きさの比率、および位置関係、配色を必ず守ってください。



※和文「新ゴM」、欧文「Times-Bold」の使用を推奨します。

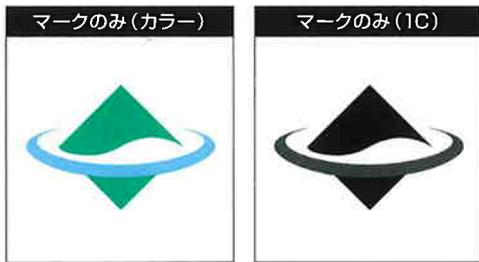
視認性が悪い場合の白マドの割り出し方

背景色がロゴマークと近似している等の理由によりロゴマークの視認性が悪い場合には、右に示す割合以上の間隔をとり、白マドを使用してください。白マドに関しては、円形、四角形等のロゴマークの形状を損なわない形を使用してください。



$\text{1} \times 0.05 = \text{2}$

どのロゴマークを使用した場合も規定以上の間隔をとった白マドを使用してください。基本的には正円、正方形を推奨しますが、場合によっては長方形でも構いません。くれぐれもマークの品位を落とすことのないよう留意してください。



シグネチャーシステムは環境省の正式な署名にあたります。ロゴマークの大きさの比率、および位置関係、配色を必ず守ってください。

※出先機関名、施設名、あるいは催事名などの名称を表記する際の組み合わせについては、前ページの割り出し表の比率を必ず守ってください。

※出先機関名、施設名、あるいは催事名などの名称表記の際は、和文「新ゴM」、欧文「Times-Bold」の使用を推奨します。



基本的に、ロゴマークの色に近似した色地、視認性の悪い写真等に配置しないでください。やむを得ず使用する場合は前ページ下部に記された規定に準じてください。

使用禁止例

シグネチャーシステムの使用にあたり、以下のような表現、配置を行わないでください。



指定色以外の色で表示しないこと。



視認性の悪くなるような図形、デザインを、近くまたは下に配置しないこと。



ロゴマークを変形して使用しないこと。



色地に配置する際、必ず中央部分を色地と同一にすること。(白く残してはならない)



バックがベタ、もしくはロゴマークと同系色の場合、白フチ等の処理をしないこと。



マークとロゴタイプの間隔を変えないこと。



マークとロゴタイプを重ねて表示しないこと。



マークとロゴタイプの大きさの比率を変えないこと。



ロゴマークを並べて使用しないこと。



不適正な組み合わせをしないこと。